

原発ゼロ長岡市民ネット結成9周年

「原発再稼働を考える市民のつどい」

蓮池透さんが「日本で原発を再稼働させてはいけない3つの理由」講演

- ①核のゴミの最終処分場がない
- ②「世界で一番厳しい基準」は大嘘である
- ③完全な避難計画などできない

本当によくわかりました。(参加者感想より)



11月5日(木) ハイブ長岡会場

蓮池透さんのお話にて230人の参加者が熱心に耳を傾けました。

3月の「3・11フクシマを忘れない」集いを、コロナ禍の下やむなく中止せざるを得なくなり、期待されていた蓮池透さんの講演も聞くことができませんでした。その後も新型コロナウイルスによる多くの制約がありましたが、結成9周年のつどいは何とか開催したいと準備を進め実現することができました。平日にも関わらず230人もみなさんから、遠くは長野県や上越市、新潟市などからもご参加いただきました。

講演については、参加者のみなさんの感想文(全部載せられずすみません)をご紹介します。報告とさせていただきます。

☆「原発は国策で始まったから止める時も国策でやめなければならぬ！」が印象的に聞こえました。

☆東電に勤めておられた蓮池さんの体験をもとにした、しかも率直なお話は大変有意義でした。

☆実際に東電の中にいた蓮池さんのお話はリアリティがありました。

緊迫した情勢です。「再稼働許さない！」の声を更に大きく広げましょう。

◆つどいの資料を同封しました。ぜひ読んでください。なお、講師の蓮池透さんのレジュメをご希望の方はお申し出ください。

☆難解でしたが来て良かったと思っています。廃炉に向かう様頑張ってください。良い講演でした。

☆原発に携わったエンジニアの方のお話で知らないことが沢山聞けて改めて恐ろしいと思った。ゆっくり資料を読みずつと関心を持ち反対し続けていこうと思っている。

☆避難しても「その先の生活」は考えなかつたのでショックだった。これはもつと訴えるポイントにならないか・・・と考えました。

☆原発事故からの「避難」は「移住」だという言葉が心に残っている。

☆蓮池さんのお話は分かりやすくユーモアも交えて大変良かったです。

☆原発の事がよくわかりました。私は福島原発事故では色々経験しています。恐ろしいものです。再稼働は絶対反対です。もつと色々とお話して頂きたいと思いました。

☆東電内部にいる人ならではの事も聞けて良かったです。原発(国策)に異を唱えていくことは大変ですが、子どもたちや孫たちのためにも声を出してゆきたいです。

☆今私達は何をすればよいかわかりました。



★「音響設備が悪くて聞き取れない。いい講演なのに残念だ」「講師の声が反響し過ぎて聞き取り辛かった」等のご意見を沢山頂きました。大変申し訳ありませんでした。開催にあたっては、蓮池さんの講演を多くの方に聞いてもらいたいという前提の下、感染防止対策第一に、三密対応のできる非常に限られた会場の中から選びました。肝心な音響への配慮が行き届かずご迷惑をおかけしましたことをお詫びいたします。

*代金を添えて距離シールをご注文の方お名前とご住所をお知らせください

【会員継続のお願い】

12月から始まる新年度もぜひ会員を継続して頂き、ご一緒に力を合わせて原発ゼロに向け取り組んでいきましょう！

更新がまだお済みでない方には納入袋と振込用紙を同封させて頂きました。どちらかの方法で手続きをお願いします。なお、事務局またはお近くの世話人にご連絡いただければ、対応させていただきます。

【原発事故から9年9か月】福島をわすれない！アオーレ前街頭宣伝行動にご参加を 12月11日(金) 16時～

原発ゼロ長岡市民ネットニュース 第105号 2020年11月15日発行

連絡先 広井洋子 長岡市寿2-5-15
電話・FAX 0258-24-2870
佐藤 090-4925-3707